

旧頼城小学校（星槎大学）校舎及び体育館／芦別市



～国内でも稀な規模のレンガ建築物～

1910（明治43）年に頼城教育所として設置されました。1917（大正6）年に頼城小学校と名前が変わった後、増改築・移転。1953（昭和28）年に火災で全焼しました。現在の校舎は1954（昭和29）年に新築されました。総工費5,200万円全額を三井鉱山(株)が負担しました。建物は、レンガ造（約70万個）、一部鉄筋コンクリート造、鉄板葺、2階建てで、建築面積2,232㎡・延床面積4,187㎡、教室36室・教員室等3室をもち、一線校舎の外壁（直線廊下）の長さは106mと国内でも稀な規模のレンガ建築物です。体育館も同年の建築で、面積は757㎡の木造平屋建です。

2002（平成14）年3月に頼城小学校が閉校し、2004（平成16）年4月に開学した星槎大学が校舎として使用していましたが、2014（平成26）年11月からは使用を休止しております。

2008（平成20）年3月に校舎と体育館が国の登録有形文化財に登録されました。

住所	〒075-1613 芦別市緑泉町5
公開状況	外観のみ観覧可能
アクセス (自動車)	札幌から約107km 約1時間50分 【道央自動車道 三笠IC降 約1時間20分】
アクセス (公共交通機関)	公共交通機関がないため自動車のみのアクセス
問い合わせ	芦別市総務部企画政策課まちづくり推進係 電話：0124-22-2111 E-mail：kikaku@city.ashibetsu.hokkaido.jp